



ワークショップ

わたしたちのウェルビーイングの拠点を考えよう

ーもし、中央公園レストハウスが、
心や体のことを誰かに話せる場、逃げ込める場になったらー

中央公園レストハウスが、周辺施設の利用者や公園を利用する人にとっての休息の場、文化芸術の場として機能しつつ、がんカフェ、暮らしの保健室、ユースクリニックなど、「心や体のことを誰かに相談できる場」「同じ境遇で悩む人が話せる場」「逃げ込めるまちの保健室のような場」として機能するようなウェルビーイングの拠点になるとしたら、どのような場になると良いだろう？どんな雰囲気だったら立ち寄りやすいだろう？建築を学ぶ学生が、上記の課題に授業の一環で取り組んでいます。

ぜひ、皆さんの「こうだったらいいな」を聞かせてください。

11月8日（土）13:00-15:00

場所：中央公園レストハウス（つくば市吾妻二丁目7番地5）



いつでも出入り自由！

どなたでもお気軽にお越しください！

「こうだったらいいな」を一緒に考えませんか？

建築デザインを学ぶ学生たちとお待ちしています。